

2011年度

科目名	文化財学史料講読Ⅰ				
担当教員	梯 信暁				
配当	文修1・文博1			コード	13026
開期	通年	講時	月曜日3限	単位数	4
授業テーマ	文献資料の講読				
目的と概要	日本古代・中世史の領域において、重要な資料を取り上げて講読し、研究に必要な資料解説能力の向上をめざします。今年度は皇圓『扶桑略記』巻21以下を講読します。国史大系12所収本を用います。				
成績評価法	授業中の発表50％・レポート50％				
テキスト	各自で用意できるように指導します。				
参考書					
履修に当たっ ての注意・助言 /準備学習	シラバスを確認して、十分に予習した上で講義に臨んでください。授業中に関連資料の提示を求めますので、『大日本史料』等を参照の上、資料紹介・内容の解説ができるよう準備しておいてください。				
講義計画					
1. オリエンテーション：講義の目標と内容の概説 2. 『扶桑略記』解題 3. 『扶桑略記』巻21光孝天皇 4. 光孝天皇 5. 光孝天皇 6. 宇多天皇 7. 宇多天皇 8. 宇多天皇 9. 宇多天皇 10. 醍醐天皇 11. 醍醐天皇 12. 醍醐天皇 13. 醍醐天皇 14. 醍醐天皇 15. 醍醐天皇 16. 朱雀天皇 17. 朱雀天皇 18. 朱雀天皇 19. 朱雀天皇 20. 朱雀天皇 21. 村上天皇 22. 村上天皇 23. 村上天皇 24. 村上天皇 25. 村上天皇 26. 円融天皇 27. 円融天皇 28. 冷泉天皇 29. 冷泉天皇 30. 冷泉天皇					